

# 地方創生に関する評価事業一覧

平成28年7月28日

西予市企画財務部総合政策課

## 事業目次

分野	プロジェクト名	ページ番号
しごと	四国西予さいよジャ仔！せいよを売り込めプロジェクト	1
	四国西予起業せんかな！会社興しプロジェクト	2
	四国西予守れ！伝統的国産シルクプロジェクト	3
	南予地域事業承継先紹介支援に係る官民連携事業	4
ひと	四国西予申義堂ここに甦れ!?大作戦	5
	結成！四国西予ジオコン連合会（仮称）オンサタデーナイト	6
	四国西予マイナンバーDE町おこしプロジェクト	7
まち	住マイル(^^@四国西予プロジェクト	8
	四国西予公共施設革命前夜	9
	四国西予内需拡大！物々交換プロジェクト	10
	進化せよ！四国西予ジオパーク推進計画	11

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	西予市ファンづくり事業		事業担当課	産業建設部
交付対象事業の名称	四国西予さいよジヤバ！さいよを売り込めプロジェクト			経済振興課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	8,287,778 円
まち・ひと・しごと	項目	しごとの創生 産業総論、農業	(うち国費)	8,287,778 円
創生総合戦略への記	ページ番号	33~36、41~44ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

市内における「ヒト・モノ・コト」を素材とした、食材の提供・情報発信・都市と農村の交流を行う。コアな西予市のファンを確保し、関連する事業所と都市の連携を高め、市産品の販路拡大を行い、取引額の増加を図る。

### ■ 事業費内訳

	金額 (円)
○ 食文化、特産品、ジオパークの情報発信及び都市での展示会への出店等	7,857,778
○ 企業とのマッチングに係るコンサルへの委託による販路開拓支援	430,000

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)

	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1件/年	2件	200%
② 企業間マッチングによる商談額	1,500万円/年	1,100万円	73.3%
③ 西予ファンづくり事業による獲得ファン人数増加	50人増/年	24人増	48%
④			

### ■ 取組内容

- 首都圏・関西圏での展示商談会、商談即売会（4回/年）
- 販路開拓のための支援教室
- ファン交流会の開催
- facebookによる情報提供

### ■ 写真等

① 商談会の様子



② 販路開拓支援の様子



### ■ 今後の事業方針

① 追加等更に発展させる（拡充）	—
② 事業内容の見直し（改善）	—
③ 事業の継続（現行）	○
④ 事業の中止	—
⑤ 予定通り事業終了	—

### ■ 事業方針の理由

企業間マッチングについて、相当程度の効果があったため、平成28年度は、企業マッチングに特化した事業として取り組む。



## 事業評価

① 地方創生に非常に効果的であった	—	① 総合戦略のKPI達成に有効であった	○
② 地方創生に相当程度効果があった	○		
③ 地方創生に効果があった	—	② 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
④ 地方創生に効果が無かった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 都市部の住民を西予市に招待し、商談会をすることも雰囲気も伝わり効果的ではないか。
- ・ 市内産品の常設コーナーやアンテナショップを県内の集客場（松山市R-POWエイ等）に検討しては。
- ・ この分野の事業を充実させるためには、職員数が十分でないと感じる。

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	起業・創業支援事業		事業担当課	産業建設部
交付対象事業の名称	四国西予起業せんかな！会社興しプロジェクト			経済振興課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	560,680 円
まち・ひと・しごと	項目	しごとの創生 産業総論	(うち国費)	560,680 円
創生総合戦略への記	ページ番号	33~36ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

<b>■ 事業内容</b> 新しい仕事を作り出すため、アイデアとやる気のある人を金融機関と連携して支援をしていく。 起業・創業に関する情報や補助制度のPRを行い、起業・創業を促す。	<b>■ 事業費内訳</b> ○ 大学、金融機関、NPOとの事業構築及び連携体制の整備 ○ 起業・創業支援事業のパンフレット作成等	金額 (円) 146,560 414,120
--	---	------------------------------

## 事業の実績・取組状況

■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1件/年	1件	100%
② 制度活用者数	1件/年	0件	0%
③			
④			

### ■ 取組内容

- 起業・創業支援事業のパンフレット作成（経済循環モデル事業、創業支援事業計画等）
- 大学、金融機関、NPO（インターンシップと活用した事業継承及び創業支援）との事業構築及び連携体制構築に向けた協議

### ■ 写真等

#### ① 大学等との検討会



#### ② パンフレット(チラシ)



### ■ 今後の事業方針

① 追加等更に発展させる（拡充）	○
② 事業内容の見直し（改善）	—
③ 事業の継続（現行）	—
④ 事業の中止	—
⑤ 予定通り事業終了	—

### ■ 事業方針の理由

創業事業計画の策定、商店街の空き店舗を利活用した創業補助、インベーション施設の整備等も含め一体的な創業支援を行う。



## 事業評価

① 地方創生に非常に効果的であった	—	① 総合戦略のKPI達成に有効であった	○
② 地方創生に相当程度効果があった	○		
③ 地方創生に効果があった	—	② 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
④ 地方創生に効果が無かった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ これまでに2件の事業申請があるとのこと。県外からの問合せが少しあるようだが、形式的な周知ではなく県外者に向けて更に周知を充実させる工夫が必要。
- ・ 総合的な窓口の設置も検討してはどうか。全体のコーディネーションやマネジメントが重要である。

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	養蚕振興事業		事業担当課	産業建設部
交付対象事業の名称	四国西予守れ！伝統的国産シルクプロジェクト			農業水産課
事業期間	平成 27 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月		事業費	668,946 円
まち・ひと・しごと	項目	しごとの創生 農業	(うち国費)	668,946 円
創生総合戦略への記	ページ番号	41～44ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

野村町は、かつてシルクとミルクの町と呼ばれる程、養蚕業が盛んであった。近年、中国製品の台頭や、後継者不足による養蚕農家の減少から、繭の生産量が大幅に減少して養蚕業が危機的な状況にある。そのため養蚕業復活に向けたプロジェクトにチャレンジする。

### ■ 事業費内訳

	金額 (円)
○ 生糸の生産量確保に向けた取り組み	468,946
○ 後継者の育成	
○ 桑苗生産への取り組み	
○ 地理的表示保護制度登録への取り組み	200,000

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)

	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1 件/年	3 件	300%
② 後継者育成	1 名	1 名	100%
③			
④			

### ■ 取組内容

- 桑苗の植え付け及び桑畑の整備
- 県・市・農家による後継者育成(新規就農者)と技術指導の実施
- 地理的表示認証制度 (GI) 登録に向けた実務

### ■ 写真等

① 桑畑での苗植え付け



② GI制度の登録決定！

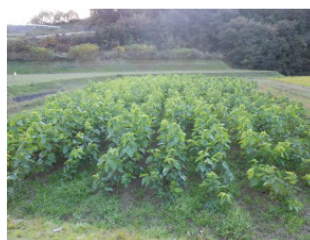


### ■ 今後の事業方針

①追加等更に発展させる（拡充）	○
②事業内容の見直し（改善）	—
③事業の継続（現行）	—
④事業の中止	—
⑤予定通り事業終了	—

### ■ 事業方針の理由

GI制度の認証を受け、養蚕業の維持発展のためにも桑苗の栽培を行うと共に、新規就農をサポートしていくため。



## 事業評価

①地方創生に非常に効果的であった	○	①総合戦略のKPI達成に有効であった	○
②地方創生に相当程度効果があった	—	②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
③地方創生に効果があった	—		
④地方創生に効果がなかった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 国からGIと認定されたことは市も推進する責任がある。第3セクターの事業一環として取り組んでは。
- ・ 市の誇れる貴重な資源である。子供達も理解できる仕組みづくり、情報提供をお願いしたい。
- ・ 事業方針については、今後の期待も込めて「①追加等更に発展させる（拡充）」にしてはいかがか。



# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	事業承継支援事業		事業担当課	産業建設部 経済振興課
交付対象事業の名称	南予地域事業承継先紹介支援に係る官民連携事業			企画財務部 総合政策課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	2,147,464 円
まち・ひと・しごと	項目	しごとの創生 産業総論 商工業	(うち国費)	2,147,464 円
創生総合戦略への記	ページ番号	33~36,37~40ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

南予地域 9 市町と愛媛県や人材紹介会社、商工会、金融機関と連携し、南予地域官民連携事業承継推進本部を設立した。地域課題である「しごとづくり」について、事業承継の面から対策を講じている。地域企業の実態について調査を行い、事業構想・事業計画を策定した。

### ■ 事業費内訳

- 南予地域企業実態調査
- 推進本部会議開催経費

金額 (円)

2,111,824

35,640

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)

- ① 事業承継官民連携スキームモデル構築、企業調査
- ② 事業承継ラウンドテーブルの構築
- ③ 事業承継困難企業のうち 10%以上の企業の事業承継困難状態を解消
- ④ 5年間で発生する事業承継困難企業のうち10%以上の企業の事業承継困難状態を解消

指標値

実施

28年度末

32年度末

H28.3時点

実施済み

構築中

達成率

100%

80%

### ■ 取組内容

- 平成27年11月19日 南予地域官民連携事業承継推進本部設立
- 事業承継推進本部facebookページの開設 (<https://goo.gl/hUowua>)
- 南予地域企業実態調査の実施 調査結果のとりまとめ公表
- 基本構想案・事業計画案の策定
- ラウンドテーブルの設置に向けた準備

### ■ 今後の事業方針

①追加等更に発展させる(拡充)	—
②事業内容の見直し(改善)	—
③事業の継続(現行)	○
④事業の中止	—
⑤予定通り事業終了	—

### ■ 写真等

#### ①事業承継推進本部設立



#### ②facebookで情報発信



### ■ 事業方針の理由

策定した基本構想・事業計画に基づいて事業を継続して実施するため。

## 事業評価

①地方創生に非常に効果的であった	○	①総合戦略のKPI達成に有効であった	○
②地方創生に相当程度効果があった	—		②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
③地方創生に効果があった	—		
④地方創生に効果がなかった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・これから進展していく内容。希望者にとって、資本、環境、設備を整えるためのマッチング整備が必要。
- ・第一次産業者が連携できる可能性もある。製造業と農林業者との交流や情報提供も検討しては。
- ・情報を求める者に対して、意図的に情報を出すことができるかがこれからの事業を左右すると考える。

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	次代を担う人材育成事業		事業担当課	企画財務部
交付対象事業の名称	四国西予申義堂ここに甦れ!?大作戦			総合政策課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	8,854,129 円
まち・ひと・しごと	項目	ひとの創生 生涯学習	(うち国費)	8,854,129 円
創生総合戦略への記	ページ番号	75~77ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

交流人口の拡大を目指し、人が集える場所づくりを行う。まちづくりはひとづくりから！明治・大正・昭和の学校が残る教育のまちにて、次代を担う人材の育成を行う。重要伝統的建造物群保存地区とICTを組み合わせ田舎にしながら高水準な教育プログラムを実施。

### ■ 事業費内訳

	金額 (円)
○ 教育に関する大学、企業との連携	3,110,400
○ ICTを活用した教育環境の整備	5,030,329
○ 施設の改修	713,400

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)

	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1件/年	2件	200%
② 受講者数	100人/年	239人	239%
③ 市外受講者数	20人/年	15人	75%
④			

### ■ 取組内容

- 国立大学法人愛媛大学 社会連携推進機構との連携による事業の推進
- 平成27年11月7日（土）～平成28年3月5日（土） こども編17回、おとな編8回
- 起業家の育成、ビジネス、まちづくに関する授業の開催

### ■ 写真等

講義風景



平成28年1月8日（金） 山上 敏樹 氏



平成28年1月9日（土） 山上 敏樹 氏

### ■ 今後の事業方針

①追加等更に発展させる（拡充）	—
②事業内容の見直し（改善）	—
③事業の継続（現行）	○
④事業の中止	—
⑤予定通り事業終了	—

### ■ 事業方針の理由

受講者から継続実施の要望が多数あったため、平成28年度も愛媛大学と連携し事業を継続している。



平成28年2月19日（金） 松田 一敬 氏



平成28年2月20日（土） 松田 一敬 氏

## 事業評価

①地方創生に非常に効果的であった	○	①総合戦略のKPI達成に有効であった	○
②地方創生に相当程度効果があった	—		
③地方創生に効果があった	—		
④地方創生に効果が無かった	—	②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 全国から講師が来ているため、内容・情報の発信量等は充実しているのではないかと。
- ・ 学校行事を勘案した講義のスケジュールを検討していただきたい。

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	結婚支援事業		事業担当課	教育部
交付対象事業の名称	結成！四国西予ジオコン連合会（仮称）オンサタデーナイト			生涯学習課
事業期間	平成 27 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月		事業費	432,840 円
まち・ひと・しごと	項目	ひとの創生 結婚・出産支援	（うち国費）	432,840 円
創生総合戦略への記	ページ番号	59～62ページ	（うち市費）	0 円

## 事業の概要

■ 事業内容 少子化対策の一環として、結婚支援を行う。結婚支援のための企画運営のノウハウ習得や、持続的に支援でき、かつ補助金に頼らない組織の設立を総合的に支援する。	■ 事業費内訳 ○ ジオコンの企画経費 ○ 会場、事前準備	金額（円）
		300,000
		132,840

## 事業の実績・取組状況

■ 本事業における重要業績評価指数（KPI）	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1件/年	0件	0%
② 組織の設立マチコン参加者	50人	85人	170%
③			
④			

### ■ 取組内容

- 西予市連合青年団が主体となって、独身男女が気軽に参加できる出会いの場（ジワコ）を企画計画
- 誰でも参加できるジワコを計画し、口コミ、SNSを利用し、市内外の男女に参加を呼び掛けた。
- 市内の飲食業者の協力を得て、ジワコを3回開催し好評を得た。
- 次年度はジワコ → ジワコ+婚活イベント等、ジワコをきっかけに発展性のあるジワコを目指す。

### ■ 写真（ジオコンの様子）

### ■ 今後の事業方針

① 追加等更に発展させる（拡充）	—
② 事業内容の見直し（改善）	—
③ 事業の継続（現行）	○
④ 事業の中止	—
⑤ 予定通り事業終了	—



### ■ 事業方針の理由

主催団体の市青年団では男女の出会いと交流を目的としている。最終的にはカップルの成婚を目指したい。

## 事業評価

① 地方創生に非常に効果的であった	—	① 総合戦略のKPI達成に有効であった	○
② 地方創生に相当程度効果があった	○		
③ 地方創生に効果があった	—	② 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
④ 地方創生に効果が無かった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 商工会、JA青年部ともに同様のイベントを行っている。他団体と連携することも手ではないか。
- ・ セミナー等と併用することで、出会いの機会が増え、懇親が図れると考える。共通するテーマで集える機会づくりを提案する。



地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	マイナンバー制度普及促進事業	事業担当課	企画財務部
交付対象事業の名称	四国西予マイナンバー-DE町おこしプロジェクト		財政課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	事業費	1,387,274 円
まち・ひと・しごと	項目	ひとの創生 社会福祉総論	(うち国費) 円
創生総合戦略への記	ページ番号	87~90ページ	(うち市費) 1,387,274 円

事業の概要

<p>■事業内容</p> <p>住基カードの普及率が、全国的に低調であったことから、マイナンバー制度においても普及が課題である。そこで、全国で一番ナンバーカードが普及する町を目指したプロジェクトを実施する。普及率を高め、市の知名度の向上、交流人口の拡大、市民サービスの向上を目指す。</p>	<p>■事業費内訳</p> <p>○カード普及促進の啓発</p> <p>○カード申請支援</p>	<p>金額 (円)</p> <p>1,387,274</p> <hr/> <hr/> <hr/>
---	--	--

事業の実績・取組状況

■本事業における重要業績評価指数 (KPI)	指標値	H28.3時点	達成率
① 全国大手新聞社 5 紙の全国版に掲載される件数	1 件/年	0件	0%
② 市民への普及数	1,000人	1,079人	107%
③ 普及率	2.4%	2.7%	112.5%
④			

■取組内容

- 普及促進の啓発 懸垂幕 ステッカー 幟旗 広報用チラシ等作成
- マイナンバーカード申請支援用備品購入 カメラ、プリンタを導入し、市役所・支所での写真撮影支援
- 市内各種団体への出前講座、写真撮影支援を実施することで、マイナンバーカードの申請を支援
- マイナンバーカードのプロジェクトチームを設置し、今後のカード利用促進方法を検討した。

■写真等

①普及促進用作成物



②出前講座での普及促進



■今後の事業方針

①追加等更に発展させる（拡充）	—
②事業内容の見直し（改善）	—
③事業の継続（現行）	○
④事業の中止	—
⑤予定通り事業終了	—

■事業方針の理由

申請率全国13位予想（6月末現在）を受け、今後も市民への普及促進を図りながら、町おこしにつながる利活用方法の検討を進める。



事業評価

①地方創生に非常に効果的であった	—	①総合戦略のKPI達成に有効であった	○
②地方創生に相当程度効果があった	—		
③地方創生に効果があった	○	②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
④地方創生に効果が無かった	—		

■外部有識者からの意見

- ・申請率の高さ（%、順位等）をホームページ等で周知しているのか。
- ・社会情勢においてもマイナンバー掲示を求める機会が増えると感じているので継続していくことは必要。

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	空き家再生・利活用事業		事業担当課	企画財務部
交付対象事業の名称	住マイル(^^@四国西予プロジェクト			まちづくり推進課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	6,608,878 円
まち・ひと・しごと	項 目	まちの創生 移住・定住・安住	(うち国費)	6,608,878 円
創生総合戦略への記	ページ番号	93~96ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

■ 事業内容	■ 事業費内訳	金額 (円)
空き家の利活用を目的に、お試し移住ができる環境を整備する。西予市の魅力を県外に広くPRし、西予市への移住を検討してもらうため、「ど田舎に泊まろう」をテーマにしたお試し生活ができる環境を整備する。	○ 空き家バンクとのマッチングを行う コーディネーター経費等	1,208,878
	○ 市での生活体験のためのおもてなし 及び空き家の改修等	5,400,000

## 事業の実績・取組状況

■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1件/年	1件	100%
② コーディネート者数	10人/年	3人	30%
③ お試し移住者	3名/年	0名	0%
④			

### ■ 取組内容

- 地域住民が主体となる移住施策の推進
- お試し住宅建設のためのワークショップ（愛媛大学の学生との域学連携。日経BP主席研究員をアドバイザー）
- 募集チラシの作成と高川での暮らし方取り扱い説明書（赤本）のパッケージ作成
- 高川ホームページによる情報提供

### ■ 写真等

① 空家改修



③ ワークショップ



② お試し移住募集チラシ



④ 完成写真



### ■ 今後の事業方針

① 追加等更に発展させる（拡充）	—
② 事業内容の見直し（改善）	—
③ 事業の継続（現行）	○
④ 事業の中止	—
⑤ 予定通り事業終了	—

### ■ 事業方針の理由

市の移住施策の推進には、住民の主体的な移住者受け入れの態勢整備も必要。これをモデルとして他地域に波及させたい。

## 事業評価

① 地方創生に非常に効果的であった	○	① 総合戦略のKPI達成に有効であった	○
② 地方創生に相当程度効果があった	—	② 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
③ 地方創生に効果があった	—		
④ 地方創生に効果がなかった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 市内全体をコーディネートする人材が必要。HP等において、次の対応ができていないと感じる。
- ・ 内訳「生活体験のために…」は文言として事業の必要性の説得力に欠けるので表現修正の検討を。
- ・ KPI③について、空き家改修件数と捉えられかねない。再検討してはどうか。

# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	公共施設等総合管理推進事業		事業担当課	企画財務部
交付対象事業の名称	四国西予公共施設革命前夜			総合政策課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	2,546,400 円
まち・ひと・しごと	項目	まちの創生 まちデザイン	(うち国費)	2,546,400 円
創生総合戦略への記	ページ番号	105~108ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

地域経済の好循環や、しごとの創出と人口流出に歯止めをかけるため、公共施設の有効活用を総合的に推進する。施設活用として官民連携の手法（PPP/PFI）を導入する。「公共施設管理計画」の策定を視野に専門的な調査研究及び企業等とのマッチングを図る。

### ■ 事業費内訳

	金額 (円)
○ 施設のコスト状況等の調査、運用検討のためにGISに機能を追加	1,728,000
○ 大学関係者等の有識者による公共施設の跡地利用に関する検討会開催	818,400

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数（KPI）

	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1件/年	2件	200%
② 有効活用できた公共施設の数	1施設/年	3施設	300%
③			
④			

### ■ 取組内容

- 旧宇和病院跡地利用検討会の開催（全4回）
- 統合型GISの機能改修
- 学校等の跡地利用説明会（12地域）

### ■ 今後の事業方針

①追加等更に発展させる（拡充）	—
②事業内容の見直し（改善）	—
③事業の継続（現行）	○
④事業の中止	—
⑤予定通り事業終了	—

### ■ 写真等

#### ① 検討会の様子



#### ② GISの機能



### ■ 事業方針の理由

学校跡地等、公共施設の有効活用は今後も推進していくため。

## 事業評価

①地方創生に非常に効果的であった	—	①総合戦略のKPI達成に有効であった	○
②地方創生に相当程度効果があった	—		
③地方創生に効果があった	○	②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
④地方創生に効果がなかった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 廃校後、利活用が進んでいない様子が見える。維持管理費もかかるので早急に取り組むべき。
- ・ 大学のフィールド拠点や、市税調達につながる取り組みへの活用を検討してほしい。
- ・ 廃校が決まった時点で利活用を検討する体制を。地域に任せる1年間がもったいない。



# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	市産品流通・買い物支援事業		事業担当課	企画財務部
交付対象事業の名称	四国西予内需拡大！物々交換プロジェクト			まちづくり推進課
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	420,572 円
まち・ひと・しごと	項目	まちの創生 地域コミュニティ	(うち国費)	420,572 円
創生総合戦略への記	ページ番号	109~112ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

広大な面積を有する西予市では、標高差 1400mの地形から様々な特徴をもった農産品があるが、市内で十分に認知されていない。その製品の需要と供給を調査し、商品を循環させる仕組みづくりを行う。過疎地の買い物支援事業のモデルケースとして取り組む。

### ■ 事業費内訳

	金額 (円)
○ 地域別商品ニーズ等の市場調査	1,665,792
○ 物産販売に関する支援	
○ 物産販売売上金	-1,245,220

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)

	指標値	H28.3時点	達成率
① 愛媛新聞に掲載される件数	1 件/年	1 件	100%
② 買い物弱者への支援が必要な地区の解消	2地区	2地区	100%
③			
④			

### ■ 取組内容

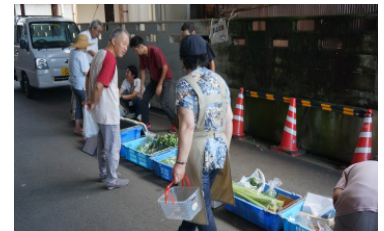
- 三瓶町周木地区と城川町高川地区を結び、山の産品を海で販売し、海の産品を山で販売した。
- 軽トラックにより移動販売を定期的に行い買い物不便地区においての商品の流通を図った。

### ■ 写真等

① 移動販売の様子



② 商品の写真 (野菜・魚)



### ■ 今後の事業方針

① 追加等更に発展させる (拡充)	—
② 事業内容の見直し (改善)	—
③ 事業の継続 (現行)	—
④ 事業の中止	—
⑤ 予定通り事業終了	○

### ■ 事業方針の理由

農水産品の内需拡大や買い物難民対策としてのモデル事業であり一定の成果は残したが、活動主体の自立にまでは到達できなかった。



## 事業評価

① 地方創生に非常に効果的であった	—		
② 地方創生に相当程度効果があった	—	① 総合戦略のKPI達成に有効であった	○
③ 地方創生に効果があった	○		
④ 地方創生に効果が無かった	—	② 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 期待していたが終了となり残念。具体的な行政支援ができれば起業することができたのではないかと。
- ・ 物産販売だけでは赤字。赤字をだれが補填するか、他の業務とセットする等、新たな仕組みが必要。
- ・ 事業は終了したが、見直しを行い事業の復活に期待したい。



# 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

事務事業の名称	ジオパーク推進事業		事業担当課	企画財務部 まちづくり推進課
交付対象事業の名称	進化せよ！四国西予ジオパーク推進計画			
事業期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月		事業費	16,152,377 円
まち・ひと・しごと創生総合戦略への記	項目	まちの創生 ジオパーク	(うち国費)	16,152,377 円
	ページ番号	97~100ページ	(うち市費)	0 円

## 事業の概要

### ■ 事業内容

本事業では、ジオパークの魅力さをさらに高めるために推進計画内の施策から一步踏み出してより独創的かつ前衛的な視点で事業を推進し、計画内容を加速・充実させることで必要な環境整備を実施し交流人口の拡大を図ることとする。

### ■ 事業費内訳

	金額 (円)
○ ガイドブック作成事業	2,921,400
○ ジオパークミュージックコンテスト事業	8,348,361
○ ジオブランド販路拡大事業	3,500,000
○ 外国人対応看板作成事業	1,382,616

## 事業の実績・取組状況

### ■ 本事業における重要業績評価指数 (KPI)

	指標値	H28.3時点	達成率
① 全国大手新聞社 5 紙の全国版に掲載される件数	1 件/年	0 件	0%
② ジオガイド利用者数前年比	+ 5 %	+ 70%	1400%
③			
④			

### ■ 取組内容

- 岩石及び生態系等の専門知識を有する専門機関に委託し、ガイドブックの基礎資料の調査
- FFの楽曲を手掛けたことで有名な植松伸夫氏を審査員長に迎え、ジオパークの魅力さを高める楽曲を募集するミュージックコンテストの開催（応募総数2,187曲のうち120曲を採用）
- ジオストーリーを語るができる商品開発、市外で販路拡大を支援
- ブランディング戦略に基づいた誘導看板を市内高校生、小学生とコラボレーションし作成・設置

### ■ 今後の事業方針

①追加等更に発展させる（拡充）	—
②事業内容の見直し（改善）	○
③事業の継続（現行）	—
④事業の中止	—
⑤予定通り事業終了	—

### ■ 写真等

- ①ミュージックコンテスト表彰式 ②外国人対応看板作成事業



### ■ 事業方針の理由

推進計画ではH30.3までを計画期間と定めており、継続実施することで、さらなる効果拡大を目指す。ジオミュージック事業に関してはさらなる事業拡大を図る。



## 事業評価

①地方創生に非常に効果的であった	—	①総合戦略のKPI達成に有効であった	○
②地方創生に相当程度効果があった	○		
③地方創生に効果があった	—	②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	—
④地方創生に効果が無かった	—		

### ■ 外部有識者からの意見

- ・ 作曲者との連携を深め、他の事業も取り入れ、各事業が循環する仕組みをつくっていただきたい。
- ・ 看板の情報内容の見直し、情報発信拠点（土日祝日対応）の検討を提案。
- ・ 事業方針は、より戦略的に展開させる意味を込めて「②事業内容の見直し（改善）」にしてはいかかがか。